

令和5年度人権教育講座Ⅰ 実施要項
～同和問題を考える～

- 1 ね ら い 現代的な課題を踏まえた人権教育の指導の在り方について学び、主体的かつ組織的に人権教育を推進するための校内研修の工夫や改善に生かす。
- 2 指標との対応 ステージ2 中堅期（7年～15年） 観点：人権
- 3 受講対象 全教職員
- 4 定 員 80名
- 5 日 時 令和5年8月9日（水） 10：30～17：00
- 6 会 場 京都府総合教育センター
- 7 日 程



時 間	講義題等		講 師
10：30～11：00	講 義 Ⅰ	人権教育を推進するために	京都府教育庁指導部学校教育課人権教育室 総括指導主事兼推進係長 三木 孝史
11：00～12：30	実践発表 研究協議	人権学習資料の活用について	福知山市立成和中学校 教諭 石田 佳則 京都府教育庁指導部学校教育課人権教育室 総括指導主事兼推進係長 三木 孝史 京都府総合教育センター 所員
13：30～14：30	講 義 Ⅱ 演 習 Ⅰ	部落問題学習はなぜ必要か	大阪多様性教育ネットワーク 共同代表 土田 光子
14：30～17：00	講 義 Ⅲ 演 習 Ⅱ	人権に関わる現代社会の課題	

- 8 そ の 他
- (1) 感染症拡大防止の対策をとりながら実施しますのでご協力ください。また、発熱などの症状がある場合や体調が悪い場合は、来所を控えてください。
- (2) 携行品 人権学習実践事例集＜中学校編Ⅱ＞
- 9 担 当 部 研修・支援部（075-612-2952）